

平成 18 年度 情報工学コース卒業研究報告要旨

渡邊 研究室	氏 名	安 村 祥 子
卒業研究題目	イベント指向の地理情報管理のための blog マッピング	
<p>近年，写真や動画，文章など，様々なメディアデータを地図上にマッピングし，空間上で管理するサービスが普及している．しかし，個人メディア管理を考えたとき，キーワードや空間参照のみでなく，個人の体験とメディアデータを関連付け，コンテキストに基づき管理・処理することが必要不可欠である！個人が体験し，発生期間が限定された出来事」とイベントと定義する．地理情報システムでイベントを扱うことで，個人の視点によるイベント処理が可能である．例えば，「名大祭」というイベントの参加者と主催者では，名大祭に対する視点が異なる．それぞれの異なる視点による名大祭での体験をテキストや画像などにより地図上で視認できる．イベントを扱う地理情報システムを実現するために，イベント情報を取得する必要がある．本研究では，個人の体験日記としての blog に注目する．実世界でイベントが発生したとき，イベントを体験した個人により，Web 上にイベントに関する一日分の記事（以下，blog エントリ）が作成される．地理情報システムでの利用を考慮し，抽出するイベント情報を，イベントの発生時間および発生場所とする．blog エントリからイベント情報を抽出することにより，blog を時空間にマッピングする．</p> <p>blog エントリからイベントの発生場所の地名を抽出する際，blog エントリにイベントと関係のない地名が記載されている場合がある．例えば，作成者がイベントの発生場所に到達するまでの通過点の地名が記載されている場合がある．その場合，通過点の地名も抽出されてしまう．しかし，同じ内容のイベントに関する blog エントリには，イベントの発生場所の地名は，通過点の地名よりも記載されやすい．したがって，同じ内容のイベントに関する blog エントリには，イベントの発生場所の地名は共通して記載されると考えられる．本研究では，この考えに基づきイベントの発生場所の地名を絞り込む．イベントの内容は，イベントの名称および発生時間により，ある程度同定される．同じ名称および発生時間の，内容が異なるイベントに関する blog エントリがある場合でも，共通して抽出される地名が異なる．同じ内容のイベントに関する blog エントリが多く収集されるほど，イベントの発生場所を正確に絞り込むことができる．</p> <p>提案手法では，与えられたイベントの名称を検索語として，Google を利用して blog エントリを収集する．しかし，blog エントリの内容は様々であるため，イベントの体験日記ではない blog エントリも収集される．イベントの体験日記ではない blog エントリを除外するため，収集する際に内容を識別する．次に，イベント情報を抽出する．イベントの発生時間は，blog エントリが作成された時間とほぼ等しいとして，blog エントリの最終更新日から日付を抽出する．イベントの発生場所は，あらかじめ登録した地名を，blog エントリから検索して抽出する．地名は，地名の地理的包含関係を考慮して登録する．地名の地理的包含関係により地名の誤抽出の問題に対処する．抽出された地名にはイベントと関係のない地名ではない地名も含まれる．同じ日付の blog エントリは，イベントの発生場所の地名に対応付けられやすいとして地名を絞り込む．本稿では，提案手法に基づいた blog マッピング機構を実装し，イベント情報の抽出精度を評価した．</p>		